

撮影快調！平成30年秋公開予定！！

酒都西条は話題満載
映画・日本遺産



「恋のしずく」製作発表 左から監修の石川達也広島杜氏組合長、瀬木直貴監督、主演の川栄李奈さん、脚本家の鴨義信さん、藏田市長

「酒都西条」を舞台にした映画「恋のしずく」が製作中で、平成30年秋に公開される予定です。

9月の市議会定例会では、映画を活用した観光PRのための補正予算を可決し、東広島市を全国にアピールする好機として期待を寄せています。

恋のしずく 作品紹介

ワイナリーで働くことを夢見るリケジョの大学3年生、橘詩織。ところが、決まった実習先は広島県の酒蔵だった。

やる気のない蔵元の息子、病に伏している蔵元、厳格な杜氏、そして、米農家であり蔵人でもある美咲。

美咲の家に下宿しながら実習を開始するが、詩織は失敗続き。

そんな矢先、蔵元がこの世を去ってしまう。

老舗の蔵はどうなるのか？そして、密かに芽生える恋の予感。

果たして、詩織の酒造りはどうなる ー。

監督 瀬木直貴 脚本 鴨義信
出演 川栄李奈 小野塚勇人 宮地真緒 青木玄德 藤野友也
津田寛治 小市慢太郎 他

「吟醸酒発祥の地 東広島」を日本遺産に

現在、本市の酒造関連建造物は国登録有形文化財（建造物）となっています。

この酒蔵群等を観光資源として一層の活用を図るため、「吟醸酒発祥の地 東広島」をテーマとして、それに関連する文化財群について「日本遺産」の認定を受けるための作業やプロモーションがおこなわれています。

市議会では、この推進のための予算を可決し、本市を全国にアピールしていくことに取り組んでいきます。



日本遺産とは

地域の歴史的な魅力や特色を通じて日本の文化・伝統を語るストーリーを認定し、国内外への魅力発信や地域活性化を図る日本の事業。

タイプとしては、単一の市町村内でストーリーが完結する「地域型」と、複数の市町村にストーリーが展開する「シリアル型」の二つがある。

文化庁は2017年度現在、229件の提案の中から、「近世日本の教育遺産群」（茨城・栃木・岡山・大分の4県）や「日本茶800年の歴史散歩」（京都府）、「琵琶湖とその水辺景観」（滋賀県）など、54件の日本遺産を選定している。

文化庁では、2020年までに日本遺産を100件程度に増やす予定としている。